¬和 3 干皮	一	ア昇 [朱 9 号] 事未別シート
事業 区分 総続	事業名 一般会計人件費等補正予算	
所管課	人事課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	正職員人件費の減額と、退職手当特別負担金の計上。	区分 No. 区分名 款 項 目 事業
根拠条例等		
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営	
事業概要(理由含)	正職員人件費の減額及び令和3年度退職予定者30名に係る退職手当特別負担金の補正。	財源の内訳(単位:千円) 分担金・負担金 使用料・手数料 国費 ・県費 市債 その他 一般財源 93,917
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	区分 補正前 補正額 補正後 給料 1,519,006 ▲ 29,500 1,489,506 職員手当 915,198 ▲ 12,800 902,398 共済費 532,316 ▲ 12,500 519,816 退職手当負担金 298,297 ▲ 3,400 294,897 退職手当特別負担金 0 152,117 152,117 合計 3,264,817 93,917 3,358,734	補正額 93,917 R3補正前 予算額 3,264,817 R3現計 予算額 3,358,734 特定財源の状況(単位:千円)
備考		

事業 継続	事業名 宇陀市イメージアップ推進事業					
所管課	秘書広報情報課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算				
	人口減少、少子高齢化社会において中山間地域である	区分 No. 区分名				
	宇陀市は、その影響を顕著に受けている。宇陀市の持っているポテンシャルを大きく内外にPRして宇陀市に訪れ	款 2 総務費				
事業の目的		項 1 総務管理費				
	数のPRソフト事業を推進し、宇陀市のイメージをアップ する。	目 2 文書広報費				
		事業3宇陀市イメージアップ 推進事業				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-2-2 定住につながる環境づくり					
	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業を 中止したことによる減額。	財源の内訳(単位:千円)				
		分担金·負担金				
		使用料・手数料				
事業概要		国費				
(理由含)		県費				
		市債				
		その他 ▲ 4,717				
		一般財源 ▲ 283				
	(単位∶千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正額 ▲ 5,000				
補正増減	会計年度任用職員報酬 283 ▲ 283 0 報償費 100 ▲ 100 0	R3補正前 5,000				
内容	旅費 372 ▲ 372 0 需用費 200 ▲ 200 0	予算額 R3現計				
(補正前、	委託料 2,000 ▲ 2,000 0 使用料及び賃借料 1,895 ▲ 1,895 0	予算額				
補正後)	備品購入費 150 ▲ 150 0 合計 5,000 ▲ 5,000 0	特定財源の状況(単位:千円) ふるさと応援基金繰入金 ▲4,717				
備考						
備 考						
		<u> </u>				

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

事業 ふるさと応援基金積立金 継続 事業名 区分 所管課 (総務部) 総務課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市の発展を応援したいという皆様の善意により寄 2 総務費 附されたふるさと応援寄附金を基金に積立てる。 款 項 1 総務管理費 事業の目的 目 3 財産管理費 事業 1 本庁財産管理費 根拠条例等 宇陀市ふるさと寄附条例 総合計画 基本計画 6-2-3 健全な財政運営 ふるさと寄附金の増に伴うふるさと応援基金への積 財源の内訳(単位:千円) 立。 分担金·負担金 ふるさと応援基金積立金 110,000千円 令和3年度末の基金残高の見込み (千円) 使用料:手数料 令和3年度末残高 基金名 (見込) ふるさと応援基金 国費 628, 235 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 110,000 一般財源 110,000 補正額 (単位:千円) 補正額 科目 補正前 R3補正前 積立金 250, 028 110, 000 360, 028 補正増減 250.028 予算額 内容 R3現計 360,028 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援寄附金 110,000 備 考

事業 継続	事業名基金積立事業				
所管課	財政課 (総務部)	宇陀市一般会計予算			
	将来の財政負担や市債の償還財源として、また地域振	区分 No	区分名		
	興に係る事業の財源として基金への積立てを行う。	款 2	総務費		
事業の目的		項 1	総務管理費		
		目 3	財産管理費		
		事業 1	本庁財産管理費		
根拠条例等	宇陀市財政調整基金条例、宇陀市地域づくり推進基	金条例			
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財政運営				
	[財政調整基金] ※矢度において財源を見たせいたときの調整財源として	財源の	内訳(単位:千円)		
	後年度において財源不足を生じたときの調整財源として 財政調整基金に積み立て、財政の健全な運営に資する。 積立金 135,569千円 利子積立金 ▲1,000千円 合計 134,569千円 [地域づくり推進基金] 後年度の地域振興に係る事業の財源として過疎対策事業 債(ソフト分)を原資として地域づくり推進基金への積立	分担金·負担	<u>⊒</u> 金		
		使用料・手数	女料		
事業概要		国費			
(理由含)		県費			
	てを行う。 積立金 172,400千円	市債	172,400		
	利子積立金 ▲1,500千円 合計 170,900千円	その他	▲ 2,500		
		一般財源	原 135,569		
	(単位∶千円)	補正額	305,469		
補正増減	科目 補正前 補正額 補正後 減債基金積立金 126 0 126	R3補正	220 114		
内容	財政調整基金積立金 211,334 134,569 345,903 地域づくり推進基金積立金 8,654 170,900 179,554	予算額			
131	合計 [220, 114 <mark>] 305, 469</mark> 525, 583	R3現計 予算額	525.583		
(補正前、		特定財	源の状況(単位:千円)		
補正後)		財政調整			
			り推進基金利子 ▲1,500		
		過疎対策	事業債 172,400		
備考					

事業 集会施設等コミュニティ施設整備事業補助金 継続 事業名 区分 所管課 (総務部) 総務課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 住民相互の助け合いのコミュニティづくりの拠点とな 2 総務費 るべき公民館等の集会施設の適正な管理等に対する支援 款 を行う。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 7 自治振興費 事業 根拠条例等 指定管理者による宇陀市集会所コミュニティ施設整備事業に係る委託料交付要綱 他, 総合計画 基本計画 6-4-2 市民活動の支援 自治会のコミュニティ活動の拠点となる施設への補助 財源の内訳(単位:千円) 金 分担金·負担金 令和3年度において集会所新築整備を実施予定であった 使用料・手数料 が、社会情勢の変化により部材等が高騰したことを受 け、建築実施年度を令和4年度とするための減額補正。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 7.001 その他 一般財源 (単位:千円) **▲** 7.001 補正額 補正前 補正額 補正後 科 目 2, 952 0 2, 952 R3補正前 集会所等整備委託料 補正増減 10.421 集会所等コミュニティ施設 予算額 7, 469 🔺 7, 001 468 整備事業補助金 内容 R3現計 10, 421 7, 001 3, 420 合 計 3,420 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 ▲7,001 備 考

事業 継続	事業名 内原老人憩いの	の家解体事業			
所管課	総務課 (総務語	部)	与	三陀	市一般会計予算
		が著しいため、施設を	区分	No.	区分名
	解体し近隣住民の駐車場として活		款	2	総務費
事業の目的	便性を高める。		項	1	総務管理費
			目	7	自治振興費
			事業	20	大宇陀地域自治振興費
根拠条例等				•	
総合計画	基本計画 6-2-3 健全な財				
	決算見込額及び入札差金による	減額	財源	のぱ	为訳(単位:千円)
			分担金・負	負担金	E
			使用料・引	F数米	<u> </u>
古类概画			国費	ŧ	
事業概要(理由含)			 県費	ŧ.	
			市債		
		その	他	▲ 5,938	
		/W.H			
	科 目 補正前 <mark>補</mark> 役務費 207	(単位:千円) <mark>非正額 補正後</mark> ▲ 207 0	補正 R3補I		▲ 5,938
補正増減 内容	委託料 3,267 工事請負費 11,265 ▲	▲ 363 2,904 5,368 5,897	予算	額	14,739
N 日	合計 14,739 ▲	5, 938 8, 801	R3現 予算		8,801
(補正前、					の状況(単位:千円)
補正後)			 地域づく	くり	推進基金繰入金
					▲ 5,938
備考					

(新型コロナウイルス感染症対策事業) 事業 継続 事業名 区分 空き家活用推進事業 所管課 地域振興課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 市内の空き家を活用し起業をする者に対し、その事業 2 総務費 費の一部を補助することで、コロナ禍を契機に都市部か 款 ら宇陀市への移住促進を図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 17 まちづくり支援費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 宇陀市空き家対策・起業者支援事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 2-2-3 U・I・ J ターンの促進 空き家等を改修し、民泊施設や店舗等として活用する 財源の内訳(単位:千円) にあたり、補助金を交付する。 分担金·負担金 事業計画があった2件について、事業実施ができなく なったため、不要となった予算を減額する。 使用料:手数料 空き家改修補助金 ▲2,000千円×2件=▲4,000千円 国費 **2**,000 事業概要 (理由含) 県費 市债 **2.000** その他 一般財源 **4.000** 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R3補正前 補正増減 負担金、補助及び交付金 17. 043 **▲** 4. 000 17.043 予算額 内容 R3現計 13.043 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲2,000 ふるさと応援基金繰入金 ▲2,000 備 考

事業 継続	事業名 宇陀の魅力体験施設整備事業	
所管課	地域振興課 (市長公室)	宇陀市一般会計予算
	新しい生活様式への対応として、宇陀市の良さを生か	区分 No. 区分名
	した「生活・働く」スタイルとして、空き家を活用した 都市部からの移住体験施設等によるリビングシフトを推	款 2 総務費
事業の目的	進する。	項 1 総務管理費
		目 17 まちづくり支援費
		事業 101 まちづくり支援費(定 住促進事業)
根拠条例等		
総合計画	基本計画 2-2-3 U・I・Jターンの促進	
	本年度に取得した室生大野の古民家について、改修工	財源の内訳(単位:千円)
	事を施し、宇陀の魅力体験施設として供用していく予定 であったが、工事の入札が不調となったため、関係経費	分担金・負担金
	を繰越すとともに、不用額を減額する。	使用料・手数料
事業概要		国費 ▲ 8,592
(理由含)		県費 ▲ 2,045
		市債 8,500
		その他
		一般財源 ▲ 2,035
	(単位∶千円) 科 目	補正額 ▲ 4,172
補正増減	旅費 82 ▲ 82 0 需用費 419 0 419	R3補正前 23,398
内容	役務費 422 0 422 委託料 2,784 0 2,784	予算額 R3現計 19,226
(補正前、	使用料及び賃借料 1 0 1 工事請負費 15,600 0 15,600	予算額
補正後)	<u>備品購入費 4,090 ▲ 4,090 0</u> 合計 23,398 ▲ 4,172 19,226	特定財源の状況(単位:千円) 社会資本整備総合交付金 ▲8,592
110-12/		移住促進施設整備事業補助金
		▲2,045
		過疎対策事業債 8,500
備考		
V		

事業 新規 事業名 マイナンバーカード所有者の転出転入手続きのワンストップ化事業 区分 所管課 市民課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 住民基本台帳制度における転出・転入手続は、転出地 2 総務費 市町村で転出証明書を受け取り、転入地市町村で転入届 款 を提出する必要があるが、マイナンバーカード所有者 3 戸籍住民基本台帳費 項 事業の目的 が、マイナポータルから転出届や転入予約を行うことで 転出・転入手続きの時間短縮化、ワンストップ化を図る 目 1 戸籍住民基本台帳費 ための住民記録システムの整備を行う。 本庁戸籍住民基本台帳 事業 1 根拠条例等 住民基本台帳法、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律 総合計画 基本計画 6-2-1 行政サービスの向上 令和3年度社会保障・税番号制度システム整備費補助金 財源の内訳(単位:千円) (団体規模別事業費10/10) を活用し、住民記録システ 分担金·負担金 ムの下記改修等を行う。 (1) パッケージシステム改修 使用料·手数料 マイナンバーカード所有者の転出転入手続きのワンス トップ化に必要となる機能を整備するため、住民記録シ 国費 3.580 事業概要 ステムに機能追加を実施する。 (理由含) (2) SE作業 県費 行政手続きオンライン化に伴い必要な申請管理システ ム導入に伴うバージョンアップの実施及び他システムと 市债 の連携対応等 その他 600 一般財源 4,180 補正額 (単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後 R3補正前 電算委託料 4.180 4, 180 補正増減 予算額 内容 R3現計 4,180 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 社会保障・税番号制度システム 整備費補助金 3,580 備 考

7 4 5 + 5	一	丁昇 [朱 9 方] 尹未別クート 		
事業 継続 区分	事業名 衆議院議員総選挙等執行経費			
所管課	選挙管理委員会 (総務部総務課内)	宇陀市一般会計予算		
	衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執	区分 No. 区分名		
	行するための費用。	款 2 総務費		
事業の目的		項 4 選挙費		
		目 2 衆議院議員選挙費		
		事業 1 衆議院議員選挙費		
根拠条例等	公職選挙法			
総合計画				
	令和3年10月31日に執行した衆議院議員総選挙及び最	財源の内訳(単位:千円)		
	高裁判所裁判官国民審査の執行経費の確定による減額。	分担金·負担金		
		使用料·手数料		
		国費 ▲ 8,817		
事業概要(理由含)				
(性田百)		<u> </u>		
		市債		
		その他		
		一般財源		
	(単位∶千円)	補正額 ▲ 8,817		
補正増減	科目 補正前 補正額 補正後 報酬 3,393 ▲ 378 3,015	R3補正前 27,041		
内容	旅費 26 ▲ 13 13 職員手当等 13,182 ▲ 5,059 8,123	予算額 R3現計		
(補正前、	報償費 18 ▲ 5 13 需用費 3,121 ▲ 1,421 1,700 役務費 2,594 ▲ 622 1,972	予算額 18,224		
補正後)	技術員	特定財源の状況(単位:千円) 衆議院議員総選挙等委託金		
	合計 27,041 ▲ 8,817 18,224	▲ 8,817		
備考				

事業 継続	事業名 後期高齢者医療事業特別会計繰出金					
所管課	保険年金課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算				
	繰出基準に基づき、一般会計から後期高齢者医療事業	区分 No. 区分名 款 3 民生費				
	特別会計へ繰り出すことにより、財政健全化と安定化を 図る。	項 1 社会福祉費				
事業の目的		目 3 老人福祉費				
		事業 1 本庁老人福祉費				
根拠条例等	 高齢者の医療の確保に関する法律					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実					
	当初見込んでいた新型コロナウイルス感染症の影響による所得減少額が少なかったことにより、保険基盤安定	財源の内訳(単位:千円) _{分担金・負担金}				
	交付金決定額が減少したため、特別会計への繰出金の減額を行う。	使用料·手数料				
事業概要		国費				
(理由含)		県費 ▲ 4,629				
		市債				
		その他				
		一般財源 ▲ 1,542				
	(単位∶千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正額 ▲ 6,171				
補正増減 内容	繰出金 147, 562 ▲ 6, 171 141, 391	R3補正前 147,562 予算額				
內谷		R3現計 予算額 141,391				
(補正前、 補正後)		特定財源の状況(単位:千円)				
州上坂 /		後期高齢者医療保険基盤安定負担 金 ▲4,629				
/ * */						
備 考						

令和 3 年度 ————————————————————————————————————	구 In Sulp	一般会計	畑正」	´异 L <i>5</i>	₽ : 	9 号」 事業別ン一ト
事業 区分 単						
所管課	保険年金課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
	繰出基準に基づき、	一般会計から国民健康保険特別	川会	区分	No.	区分名
		より、財政の健全化と安定化をB		款	3	民生費
事業の目的	る。			項	1	社会福祉費
				皿	5	国民健康保険費
				事業	1	本庁国民健康保険費
根拠条例等	総務省繰出基準					
総合計画	基本計画 1-4-3	3 国民健康保険・福祉医療費	助成の	推進		
		等に応じて平均保険税の一定割合		財源	。 「	内訳(単位:千円)
	公費で負担し、低所得者の保険税負担緩和を図るための制度である国民健康保険基盤安定において、低所得者数に対する保険税軽減が増加し、公費負担が増額となるため、国費及び県費を財源とする繰出金の増額を行う。			分担金・	負担:	
				使用料・	手数	<u></u>
事業概要				国費		785
(理由含)				県費		2,407
			市債			
				その他		
				一般則	財源	1,064
	科目	(単位:千円) 補正前 補正額 補正後		補正	額	4,256
補正増減	繰出金	相正的 相正数 相正復 254,610 4,256 258,860		R3補〕 予算		254,610
内容				R3現	計	258,866
(補正前、				予算額 特定財源の状況(単位:千円)		
補正後)			-			と と と 除 基盤 安定 負担 金
				(国:保険者支援分) 785		
				(県:保	険	省支援分) 393
			=	(県:保	険和	兑軽減分) 2,014
備 考						
州						

事業 継続	事業名 未熟児養育医療費等国庫負担金返還金					
所管課	保険年金課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算				
	出生時、体重など身体の発育が未熟なまま出生し、指	区分 No. 区分名				
	定養育医療機関へ入院して治療を行う必要があると医師	款 3 民生費				
事業の目的	が認めた乳児に対して、必要な医療の給付を行うことを 目的とする。	項 2 児童福祉費				
		目 1 児童福祉総務費				
		事業 1 本庁児童福祉総務費				
根拠条例等	母子健康法					
総合計画	基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の	の推進				
	令和2年度における未熟児養育医療費等給付事業の実績	財源の内訳(単位:千円)				
	報告に伴う国庫負担金の返還。	分担金·負担金				
	(単位:円) 項目 国庫負担金 令和2年 返還額	使用料·手数料				
事業概要	等 397, 244 495, 000 97, 756	国費				
(理由含)		県費				
		市債				
		その他				
		一般財源 98				
	(単位∶千円)	補正額 98				
補正増減	科目 補正額 補正額 補正後 償還金、利子及び割引料 1 98 99	R3補正前 1				
内容		予算額 R3現計				
		予算額 99				
(補正前、		特定財源の状況(単位:千円)				
補正後)						
備考						

事業 児童手当・児童扶養手当給付事業 継続 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 【児童扶養手当】父又は母と生計を同じくしていない児 3 民生費 童や父又は母が重度の障害の状態にある児童が養育され 款 ている家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全育成 2 児童福祉費 項 事業の目的 を図ることを目的に支給する。 【児童手当】次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを 目 2 児童措置費 支援するため、中学校終了前までの子どもについて支給 する。 事業 1 本庁児童措置費 根拠条例等 児童手当法、児童扶養手当法 総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実 決算見込みによる減額 財源の内訳(単位:千円) 【児童扶養手当】 分担金·負担金 予算 204人 実績 177人 ■受給者 43,160円×27人×12ヶ月=▲13,983,840円 使用料・手数料 【児童手当】 ■3歳未満 予算 317人 実績 250人 国費 **▲** 26,217 事業概要 15,000円×67人×12ヶ月=**▲**12,060,000円------① ■3歳~小学校終了前 予算 1,137人 実績 1,014人 (理由含) 県費 **▲** 3.982 10,000円×123人×12ヶ月=**▲**14,760,000円------② ■第3子以降 予算 179人 実績 169人 市债 その他 ■特例給付 予算 78人 実績 63人 5,000円×15人×12ヶ月=**▲**900,000円----------④ 一般財源 **▲** 13.304 合計 (1)+(2)+(3)+(4)=▲29,520,000円 **43.503** 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 107,643 ▲ 13,983 315,180 ▲ 29,520 科 目 児童扶養手当 補正前 補正後 93, 660 R3補正前 補正増減 285, 660 379, 320 422,823 児童手当 予算額 422, 823 **A** 43, 503 内容 R3現計 379,320 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 児童扶養手当負担金 **▲**4,661 児童手当負担金(国) **▲**21,556 児童手当負担金(県) **▲**3,982 備 考

事業 児童入所施設措置事業 継続 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 児童福祉法により、配偶者のない女子又はこれに準ず 3 民生費 る事情にある女子であって、その者の監護すべき児童の 款 福祉に欠ける場合、保護者及び児童を母子生活支援施設 項 2 児童福祉費 事業の目的 において保護する。 目 2 児童措置費 1 本庁児童措置費 事業 根拠条例等 児童福祉法 総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実 【母子生活支援施設措置費】 財源の内訳(単位:千円) 入所世帯が退所したことによる減額 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 **4**,342 事業概要 (理由含) **▲** 2,171 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 2,170 補正額 **▲** 8.683 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 母子生活支援施設措置費 12, 480 **8**.683 3.797 R3補正前 補正増減 12,480 予算額 内容 R3現計 3,797 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 母子生活支援施設措置費負担金 (国) ▲4,342 母子生活支援施設措置費負担金 (県) **▲**2,171 備 考

一般会計

古光	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
事業 区分 経続	事業名 市外委託保育実施事業・私立保育所運営費	・私立こと 	:も園等施設型給付費	
所管課	こども未来課 (健康福祉部)	宇阳	市一般会計予算	
	○市外委託保育実施事業 保護者の通勤等の理由により、宇陀市内の保育施設での保育が困難な児童等に対	区分 No. 款 3	区分名 民生費	
事業の目的	し、他市町村保育施設において委託保育を実施する。	項 2	児童福祉費	
	災害等により、家庭内において十分保育することが出来 ない児童に対し、私立保育園において保育を実施する。	目 2	児童措置費	
		事業 1	本庁児童措置費	
根拠条例等 総合計画	子ども・子育て支援法 等 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実			
	決算見込による減額	財源の	内訳(単位:千円)	
	○市外委託保育実施事業転園などによる市外委託児童数の減に伴う減額○私立保育所運営費出産率の低下による私立保育所の入園者数の減に伴う	分担金·負担金		
		使用料・手数	料	
事業概要	減額 当初見込数 : 0歳児 15名	国費	▲ 4,700	
(理由含)	実績見込数 : 0歳児 12名	県費	▲ 2,300	
		市債		
		その他		
		一般財源	▲ 8,400	
	(単位:千円)	補正額	▲ 15,400	
補正増減	科目 補正前 補正額 補正後 市外委託保育実施事業 8,011 ▲ 1,000 7,011 私立保育所運営費 145,738 ▲ 14,400 131,358	R3補正前 予算額	153,769	
内容	合計 153,769 ▲ 15,400 138,369	R3現計 予算額	138,369	
(補正前、 補正後)			原の状況(単位:千円) こめの教育・保育給付費	
		負担金(国)		
		子とものだ 負担金(県)		
備 考				
		II		

事業 保育士等処遇改善臨時特例事業(児童福祉施設費) 新規 事業名 区分 所管課 (健康福祉部) こども未来課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」におい 3 民生費 て、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化へ 款 の対応が重なる最前線で働く保育士等の処遇改善措置を 2 児童福祉費 項 事業の目的 実施する。 目 3 児童福祉施設費 事業 1 本庁児童福祉施設費 根拠条例等 令和3年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱 総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実 ○保育士等処遇改善臨時特例事業実施に伴う増額 財源の内訳(単位:千円) 403千円 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 403 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 403 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R3補正前 会計年度任用職員報酬 401
 会計

 共済費

 合計
 401 補正増減 0 403 予算額 内容 R3現計 403 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 保育士等処遇改善臨時特例交付金 403 備 考

事業 会計年度任用職員人件費(児童福祉施設費) 継続 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市こども園、保育所に配置する保育教諭、保育 3 民生費 士、看護師、調理員は一般職だけでは不足するため、必 款 要な人員を会計年度任用職員として任用する。 2 児童福祉費 項 事業の目的 目 3 児童福祉施設費 事業 1 本庁児童福祉施設費 根拠条例等 令和3年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱 総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実 ○実績に伴う減額 財源の内訳(単位:千円) 雇用した会計年度任用職員の病気休暇及び時間短縮 分担金·負担金 等、予定雇用日数を下回ったことにより、不要となった 報酬等の減額 ▲14,000千円 使用料:手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **1**4,000 **1**4,000 補正額 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 106, 855 🔺 13, 000 会計年度任用職員報酬 93, 855 R3補正前 補正増減 職員手当等 224,728 117, 873 🔺 1, 000 116, 873 予算額 合 計 224, 728 🔺 14, 000 210, 728 内容 R3現計 210,728 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 放課後児童健全育成事業 継続 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 小学校に就学している児童の保護者が労働等により昼 3 民生費 間家庭にいない者に、政令で定める基準に従い、授業の 款 終了後に小学校等の余裕教室等を利用して適切な遊び及 2 児童福祉費 項 事業の目的 び生活の場を与えてその健全な育成を図る。 放課後児童健全育成事 5 目 業費 本庁放課後児童健全育 1 事業 成事業費 根拠条例等 宇陀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実 決算見込みによる運営委託料の減額及び寄附採納によ 財源の内訳(単位:千円) る消耗品費の増額 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 **4** 900 事業概要 (理由含) 県費 **▲** 900 市债 30 その他 一般財源 **▲** 900 **▲** 2,670 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 R3補正前 学童運営委託料 44, 723 **2**, 700 42, 023 補正増減 44.848 消耗品費 125 155 予算額 内容 合 計 44. 848 **2**, 670 42, 178 R3現計 42.178 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 子ども子育て支援交付金 (国) **▲**900 子ども子育て支援交付金 **▲**900 児童福祉費寄付金 30 備 考

過年度分国庫支出金精算に伴う追加交付及び返還金 事業名 新規 区分 所管課 厚生保護課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 No. 区分 区分名 ・令和2年度生活保護各種扶助費国庫負担金及び生活困窮 者自立相談支援事業費等国庫負担金の精算 款 民生費 ・令和2年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精 項 生活保護費 事業の目的 目 1 生活保護総務費 事業 1 生活保護総務費 根拠条例等 生活保護法第19条 (第1号法定受託事務) 総合計画 基本計画 1-2-4 地域福祉の環境づくり (単位:円) 国庫支出 令和2年度分精算内訳 財源の内訳(単位:千円) 実績額 受入済額 差引 生活扶助費 202, 316, 124 189, 639, 064 12, 677, 060 分担金·負担金 負担金 医療扶助費 295, 929, 750 230, 112, 017 65, 817, 733 負担金 使用料・手数料 介護扶助費 9, 403, 500 8, 779, 410 624,090 負担金 自立相談支援 国費 45.000 38.415 6.585 事業負担金 事業概要 被保護者就労支 2, 900, 217 2, 925, 626 **25, 409** (理由含) 援事業負担金 県費 住居確保給付金 1,849,500 560, 508 1, 288, 992 負担金 市債 適正実施推進 6, 592, 000 6, 499, 000 93,000 事業補助金 519, 036, 091 438, 554, 040 80, 482, 051 その他 ※ 国庫支出金残額の返還 (歳出) 80, 482, 051円 一般財源 80,483 (単位:千円) 80,483 補正額 補正後 科目 補正前 補正額 80, 483 利子及び割引料 0 80, 483 R3補正前 補正増減 予算額 内容 R3現計 80,483 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業継続区分	事業名 定期予防接種事業			
所管課	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算		
		区分 No.	区分名	
	発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与	款 4 衛	節生費	
事業の目的	する。	項 1 係	保健衛生費	
		目 2 子	予防費	
		事業 1 4	上 庁予防費	
根拠条例等	予防接種法			
総合計画	基本計画 1-1-2 保健事業の充実			
	接種者数の見込みが減少するため、予算の減額を行う。	財源の内	訳(単位:千円)	
	項目 R3当初予定 年度末見込 麻しん・風しん 285 220	分担金·負担金		
	日本脳炎(幼児) 370 330 日本脳炎(学童) 440 410 ポリオ(不活化) 3 2 四種混合(DPT-IPV) 470 420 ヒブワクチン 440 420 子宮頸がんワクチン 9 3 小児肺炎球菌ワクチン 440 400 BCG 110 80 DT(2種混合) 200 150 水痘 345 330 B型肝炎 330 300 ロタワクチン 205 180 合計 3,647 3,245	使用料・手数料		
事業概要		国費		
(理由含)		県費		
		市債		
		その他		
		一般財源	▲ 7,800	
	(単位:千円) 項目 補正前 補正額 補正後 需用費 230 0 230 役務費 156 0 156	補正額	▲ 7,800	
補正増減	<u> </u>	R3補正前	34,909	
内容	<u> </u>			
(++ 		予算額	27,109	
(補正前、 補正後)	料 <u>小児肺炎球菌ワクチン</u> B C G D T (2種混合)	<mark>特定財源σ</mark>	D状況(単位:千円)	
] #L X/				
	「ロタワクチン 負担金、補助及び交付金 120 0 120 合 計 34,909 ▲ 7,800 27,109			
備考				

一般会計

事業 緊急風しん抗体検査事業 継続 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 平成30年の風しんの流行の拡大を受けて、抗体保有率 4 衛生費 が80%と低い39歳~56歳の男性を対象に、風しんの抗体 款 検査とワクチン接種を組み合わせて対応する。この世代 項 1 保健衛生費 事業の目的 の全年齢層の抗体保有率を85%以上とすることを目指 し、令和元年度より3年間重点的・集中的に対策を行う。 目 2 予防費 事業 1 本庁予防費 根拠条例等 予防接種法 総合計画 基本計画 1-3-3 母子保健事業の充実 接種者数の見込みが減少するため、予算の減額を行 財源の内訳(単位:千円) う。 (単位:人) 分担金·負担金 R3当初予定 年度末見込 100 風しん抗体検査(成人) 500 風しん予防接種(成人) 125 45 使用料・手数料 625 145 合 計 国費 **▲** 1.120 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 1,940 (単位:千円) 補正額 補正後 **▲** 3.060 補正額 項目 補正前 需用費 98 R3補正前 0 171 171 補正増減 役務費 4.352 **2**, 240 2, 800 560 風しん抗体検査委託料 (成人) 予算額 内容 風しん予防接種委託料 (成人) 1, 283 **▲** 820 463 R3現計 4. 352 **▲** 3.060 1.292 1,292 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 感染症予防事業費等補助金 **▲**1,120 備 考

事業 継続	事業名 成人・女性等がん検診事業			
所管課	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物(がん)・2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供するとともに、個別の受診勧奨・再勧奨、がんに関する正しい知識の普及啓発等を行うことにより、がん検診の受診率向上を図り、がんによる死亡率を減少させることを目的とする。	京 項 目 事業	1	区分名 衛生費 保健衛生費 健康づくり費 本庁健康づくり費
根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱			
総合計画	基本計画 1-1-1 健康づくり活動の支援			
事業概要(理由含)	検診者数の見込みが減少するため、予算の減額を行う。 (単位:人) 項目 R3当初予定 年度末見込 大腸がん検診 2,660 2,660 胃がん検診 600 460 子宮がん検診 1,200 1,100 乳がん検診 1,220 1,120 肺がん検診 2,110 2,030 前立腺がん検診 880 880 合計 8,670 8,250	財源 分担金・ 使用料・ 国 望 市 で そ の	自担:手数:	K+
補正増減 内容 (補正前、補正後)	(単位:千円) 項目 補正前 補正額 補正後 需用費 987 0 987 役務費 760 ▲ 504 256 検 大腸がん 4,116 0 4,116 胃がん 12,385 ▲ 1,661 10,724 子宮がん 6,368 ▲ 489 5,879 乳がん 5,905 ▲ 485 5,420 財がん 4,632 ▲ 359 4,273 前立腺がん 1,814 使用料及び賃借料 485 0 485 合 計 37,452 ▲ 3,498 33,954	R3補二 予算 R3項 予算	正前 額 計 額	▲ 3,498 37,452 33,954 高の状況(単位:千円)
備考				

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

事業 継続	事業名 下水道事業特別会計繰出金	
所管課	環境対策課 (市民環境部)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	下水道事業会計に対する繰出金	区分 No. 区分名 款 4 衛生費 項 1 保健衛生費
3767 117		目 10 事業 1 下水道費
根拠条例等		
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上	
	国補正予算(第1号)(防災・減災・国土強靭化の推進)に伴う事業として、下水道事業が実施する建設改良等の財源に充てるため増額補正する。	財源の内訳(単位:千円) _{分担金・負担金}
事業概要(理由含)	補正額 22,900千円 (補正額の内訳) 分流式下水道等に要する経費に係る補助金 23,080千円 下水道事業運営補助金 ▲180千円	使用料·手数料 国費 県費
(===)		市債 その他
		一般財源 22,900
	(単位∶千円) 科目 補正前 補正額 補正後	補正額 22,900
補正増減 内容	繰出金 375, 071 22, 900 397, 971	R3補正前 予算額 375,071
(補正前、		R3現計 予算額 397,971
補正後)		特定財源の状況(単位:千円)
備考		

一般会計

事業 清掃事業 継続 事業名 区分 所管課 (市民環境部) 宇陀市一般会計予算 環境対策課 区分名 区分 No. 清掃事業については、廃棄物の処理及び清掃に関する 4 衛生費 法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全 款 及び公衆衛生の向上を図るもので、し尿処理及び可燃性 項 2 清掃費 事業の目的 ごみの焼却を適正に行う。 目 1 清掃総務費 事業 1 清掃総務費 根拠条例等 宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 総合計画 基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上 宇陀衛生一部事務組合負担金及び東宇陀環境衛生組合 財源の内訳(単位:千円) 負担金に不用額が生じたため減額を行う。 分担金·負担金 宇陀衛生一部事務組合分 ▲6,747千円 東宇陀環境衛生組合分 ▲14,964千円 使用料・手数料 合計 ▲21,711千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 21,711 **▲** 21.711 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 負担金、補助及び交付金 200, 844 🔺 21, 711 179, 133 R3補正前 補正増減 200,844 予算額 内容 R3現計 179,133 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 宇陀クリーンセンター設備更新事業 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市一般会計予算 宇陀クリーンセンター (市民環境部) 区分名 区分 No. 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正 に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。当施設 4 衛生費 款 は稼働後23年が経過しており、機械設備の修繕補修箇所が増加 2 清掃費 項 している。この状況の中、老朽化による緊急停止等で廃棄物処 事業の目的 理が滞る事態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められてい 目 2 じん芥処理費 る排ガス等の排出基準値を遵守し、安定した処理を行うことを 目的として設備更新を実施する。 本庁じん芥処理費(宇 事業 1 陀クリーンセンター) 根拠条例等 宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 総合計画 基本計画 5-2-1 ごみの適正処理の推進 第3期工事分について、契約金額との差金が生じたこと 財源の内訳(単位:千円) から減額を行う。 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 10.900 その他 一般財源 **▲** 14.200 **▲** 3.300 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R3補正前 工事請負費 273, 900 **A** 3, 300 270, 600 補正増減 273,900 予算額 内容 R3現計 270,600 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 **▲**267,200 過疎対策事業債 278,100 備 考

事業 農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業 新規 事業名 区分 所管課 (農林商工部農林課內) 農業委員会 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 タブレット導入による農業委員会業務の効率化を図 5 農林水産業費 る。 款 1 農業費 項 事業の目的 目 1 農業委員会費 事業 1 農業委員会費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全 農地利用状況調査結果や人・農地プランの目標地図作 財源の内訳(単位:千円) 成に必要な農地の出し手・受け手の意向確認を農家の自 分担金·負担金 宅で行うことが出来るなど事務の効率化が図れるよう、 タブレットを5台購入する。 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 200 県費 市債 その他 一般財源 200 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 科目 補正額 R3補正前 備品購入費 200 200 補正増減 予算額 内容 R3現計 200 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 農地利用最適化交付金 200 備 考

事業 農業経営体育成支援事業 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市一般会計予算 農林課 (農林商工部) 区分 No. 区分名 昨今の日本の農業は、農業所得の激減、農業従事者の 5 農林水産業費 減少や高齢化の進展、農地面積の減少等を受け、厳しい 款 状況にあり、農業生産の持続性を確保し意欲ある多様な 項 1 農業費 事業の目的 経営体の育成や確保を図っていくことが必要である。 それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ 目 3 農業振興費 細やかな支援の実施を通じ、意欲ある多様な経営体の育 成や支援を行う。 事業 7 経営体育成交付金 根拠条例等 宇陀市経営体育成支援事業補助金交付要綱 総合計画 基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全 当初予算で計上していた経営体育成支援事業の要望が 財源の内訳(単位:千円) 不採択となった事による減額。 分担金·負担金 農業経営体育成支援事業補助金 ▲3,385千円 使用料:手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 **▲** 3,385 市债 その他 一般財源 **▲** 3.385 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 目 R3補正前 3, 385 🔺 3, 385 補正増減 負担金、補助及び交付金 3.385 予算額 内容 R3現計 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 農業経営体育成支援事業補助金 **▲**3,385 備 考

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

事業 多面的機能支払交付金事業 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市一般会計予算 農林課 (農林商工部) 区分 No. 区分名 農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の 5 農林水産業費 進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困 款 難となっている。そのため、地域主体の保全管理の取組 項 1 農業費 事業の目的 を強化し、地域共同による農地や農業用水等の資源の保 全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動 目 3 農業振興費 に加え、農地周りの農業用排水路や農道・ため池等、施 多面的機能支払交付金 設の長寿命化を図るための取組に対して支援を行う。 11 事業 事業 根拠条例等 多面的機能支払交付金実施要綱 総合計画 基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全 多面的機能支払交付金事業の新規での取組要望をして 財源の内訳(単位:千円) いた組織が、事業申請を行わなかった事による減額。 分担金·負担金 30組織→27組織 新規予定3組織合計 減面積 2,782 a 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 **▲** 2,425 市债 その他 一般財源 ▲ 808 **▲** 3,233 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R3補正前 補正増減 29.072 需用費 161 161 0 予算額 役務費 41 41 内容 R3現計 負担金、補助及び交付金 28, 870 **A** 3, 233 25, 637 25,839 合 29, 072 **A** 3, 233 25,839 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 多面的機能支払交付金 **▲**2,425 備 考

一般会計

事業 宮奥ダム取水放流設備更新事業 新規 事業名 区分 所管課 農林課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 宮奥ダムの取水放流設備は平成8年度に竣工し約25年 5 農林水産業費 が経過し、取水設備機器及び機側操作盤等の老朽化(摩 款 耗・損傷・劣化)により故障等が発生している中で日々 項 1 農業費 事業の目的 の管理を行っている。宮奥ダムの適切な維持管理を継続 していく中で、必要な管理機能の把握・長寿命化を図り 目 3 農業振興費 ライフサイクルコストの軽減をして機能保全計画策定 し、今後の宮奥ダム取水放流設備更新事業を行う。 事業 25 宮奥ダム管理費 根拠条例等 宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則 総合計画 基本計画 3-3-1 農業生産基盤の整備と農地の保全 令和4年度からの長寿命化防災減災機能保全事業要望を 財源の内訳(単位:千円) 国・県に行っていたが、令和3年度国補正予算で前倒しし 分担金·負担金 て事業採択実施となった事による増額。 使用料・手数料 計画 (予定) 年 度 項目 事業内容 機能保全計画策定業務 令和4年度 委託料 国費 事業概要 令和5年度 委託料 取水放流設備更新設計業務 (理由含) 工事請負費取水放流設備更新工事 令 和 6 · 7 年 度 県費 10.000 市债 その他 一般財源 10.000 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科 目 R3補正前 補正増減 委託料 10,000 10,000 予算額 内容 R3現計 10,000 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 農業用施設機能診断事業補助金 10.000 備 考

事業 継続	事業名 農業次世代人材投資事業			
所管課	農林課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、経営が	区分	No.	区分名
	不安定な就農直後(最長5年間)の所得を確保するため給	款	5	農林水産業費
事業の目的	付金を交付する。	項	1	農業費
		目	3	農業振興費
		事業	91	新規就農者確保事業
根拠条例等	宇陀市青年就農給付金事業補助金交付要綱			
総合計画	基本計画 3-3-3 付加価値の高い農産物づくりの	推進		
事業概要(理由含)	新規就農者3名の就農開始時期の結果、下期分からの交付開始となった事による減額及び継続就農者1名の国前倒し予算対応による増額。 ・新規就農者 5名(上期分からの交付予定)→3名(下期分からの交付) ▲5,250千円 ・継続就農者 1名(下期分からの交付者で次年度上期分にて交付終了) 750千円	財源 分担金・ 使用料・ 国 ・ 市 1 その。	負担	▲ 4,500
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後 負担金、補助及び交付金 18,750 ▲ 4,500 14,250		正前 額計 額 財源	▲ 4,500 18,750 14,250 14,250 Aの状況(単位:千円) A人材投資事業補助金 ▲4,500
備考				

万和 3 干皮	יויטין נ	一灰云司		1111111	丁异 [9 万」 事 未別クート 		
事業 継続 区分	売 <mark>事業名</mark> ため池防災対策調査計画事業							
所管課	農林課	(農林商)	匚部)		宇陀市一般会計予算			
	地震や豪雨により、	ため池などの間	農業水利	施設が被災	区分 No.	区分名		
	し、人命が失われるなどの被害が発生しているため、早				款 5	農林水産業費		
事業の目的	急に施設の現状を確認し災害予防に努める。			項 1	農業費			
子がい口口					目 3	農業振興費		
					事業 97	ため池防災対策調査計		
根拠条例等						画事業		
総合計画	基本計画 2-4-1	 災害の未然®	<u></u>	 の推進				
4.0. H H H					n Der	L=0 () () () -< m \		
	ため池耐震診断業務令和2年度国補正ため				財源の内訳(単位:千円)			
	年3月補正)予算対応				分担金・負担金			
	・奈良県土地改良事業 (耐震性調査))補助			査計画事業	使用料·手数料			
NV 1577	(R2繰越:28,500千円) + (R3: 5,700	千円+64		国費			
事業概要(理由含)	ため池耐震診断・簡易 29,293千円 - 34,840千			,293千円				
(连田百)	ため池耐震性調査(2				県費	▲ 5,547		
	簡易氾濫解析業務(1)				市債			
	・奈良県土地改良事業 (施設点検))補助金		対策・調	企計 画事業	その他			
	ため池パトロール業務		0池実施)					
					補正額	▲ 5,547		
補正増減	委託料の内訳	補正前 衤	浦正額	補正後	R3補正前	6,940		
内容	耐震診断業務		4, 907	793	予算額	0,540		
	簡易氾濫解析業務 ため池パトロール業務	640	▲ 640	600	R3現計	1,393		
(補正前、	合 計		5, 547	1, 393	予算額	5の快海 (光体・イロ)		
補正後)		. · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		·		原の状況(単位:千円) 経対策調査計画事業		
					補助金	▲5,547		
						•		
					1			
備考								
川								

事業 地籍調査事業 継続 事業名 区分 所管課 地籍調査課 (建設部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 宇陀市の民有地及び公有地の保全及びその利用の高度 化に資すると共に、併せて地籍の明確化を図るため、土 5 農林水産業費 款 地の実態を科学的且つ総合的に調査することを目的とす 1 農業費 項 事業の目的 る。 目 5 地籍調査費 事業 1 本庁地籍調査費 根拠条例等 国土調査法第6条の4 総合計画 基本計画 2-2-1 土地利用の推進 事業費の確定に伴う減額 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料:手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 **▲** 3,600 市債 その他 一般財源 **▲** 832 **4.432** (単位:千円) 補正額 補正額 科目 補正前 補正後 会計年度任用職員報酬 **▲** 441 1, 293 1, 734 R3補正前 補正増減 報償費 273 **▲** 236 26,000 37 441 **▲** 25 416 予算額 内容 役務費 委託料 103 103 R3現計 **▲** 3,665 22, 250 18, 585 21.568 予算額 使用料及び賃借料 <u>1, 1</u>34 199 **▲** 65 (補正前、 26, 000 **4**, 432 21, 568 合 計 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 地籍調査事業費負担金 ▲3,600 備 考

事業 継続	_{事業名} うだ産フェスタ事業					
所管課	商工産業課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算				
	宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広	区分 No. 区分名				
	く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目	款 5 農林水産業費				
事業の目的	指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲 の向上と地域産業の担い手づくりを図る。	項 1 農業費				
		目 8 産業企画費				
		事業 1 産業企画費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-1-3 宇陀市産物の利用促進					
	新型コロナウイルス感染防止の観点から事業を中止し	財源の内訳(単位:千円)				
	たことによる減額	分担金・負担金				
		使用料・手数料				
事業概要		国費				
(理由含)						
		市債				
		その他 ▲ 8,000				
		一般財源				
	(単位:千円) 科 目	補正額 ▲ 8,000				
補正増減	負担金、補助及び交付金 8,000 ▲ 8,000 0	R3補正前 8,000				
内容		予算額 R3現計				
(補正前、		予算額				
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) ふるさと応援基金繰入金 ▲8,000				
備 考						

事業区分	継続	事業名 森林整備地域活動支援交付金事業					
所管	課		農林課	(農林商工部)		宇陀	市一般会計予算
		森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林経営			区分	No.	区分名
		計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林				5	農林水産業費
事業の)目的		の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を 森林所有者等に対して支援を行う。			2	林業費
					目	2	林業振興費
					事業	4	森林整備地域活動支援 事業費
 根拠条	┊例等	宇陀市					于不只
総合語	計画	基本計画	3 - 3 - 4 森	林の保全と多面的利用の促進			
			 度に補助金交付を予	予定していた事業者が確定した	財源	同の	内訳(単位:千円)
		ことに信 要望	半う減額 3団体		分担金・	負担金	
			2団体		(本田州)	T **	751
			使用料・	于叙	<u> </u>		
事業権	概要				国	費	
(理由	含)				県	費	▲ 2,250
					市化	賃	
					その	他	
					一般	財源	▲ 750
			科目	(単位∶千円) 【補正前 <mark>補正額</mark> 【補正後】	補正	額	▲ 3,000
補正均	増減	森林整備	趀域活動支援事業補	開助金 9,700 ▲ 3,000 6,700	R3補.		9,700
内容	容				予算 R3現		6,700
(補正)	前				予算		
補正							での状況(単位:千円) 対活動支援事業補助金
							▲2,250
7.11	1.						
備	考						

事業 継続	事業名 龍王ヶ渕環境整備事業				
所管課	観光課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
	宇陀市の秘境スポットとして、龍王ヶ渕、青葉の滝、室生湖	区分 No.	区分名		
	等が関西ウォーカーやじゃらん等の情報誌に掲載されたり、 SNS上でも人気スポットとなって観光客が増加している。特に	款 6 雨	 哲工費		
事業の目的	龍王ヶ渕は「無風の時には、池の水面が鏡張りのようになり、	項 1 🛭	第工費		
	木々を映し出す美しい光景が広がる中、歩道を歩いて池を1周 できる。」と様々な媒体で紹介されている。貴重な地域資源を	目 2 額	現光費		
	活かした観光の創出、地域の活性化を図るため、必要な周辺整備を行い、観光客を受け入れるための整備を行う。	事業 1 2	上 本庁観光費		
<mark></mark> 根拠条例等					
総合計画	<u> </u>	<u></u> の創出			
	事業費確定のため、不用額の減額を行う。	財源の内	訳(単位:千円)		
		分担金·負担金			
		使用料・手数料			
事業概要		国費			
(理由含)		 県費			
		市債	4,500		
		その他	▲ 8,054		
		一般財源			
	(単位:千円) 科 目 補正前 <mark>補正額 </mark> 補正後	補正額	▲ 3,554		
補正増減	実施設計業務委託 7,000 0 7,000 用地測量委託 4,554 ▲ 554 4,000	R3補正前	17,022		
内容	発掘調査委託 3,000 ▲ 3,000 0 用地購入費 2,468 0 2,468	予算額 R3現計	10.100		
/ 1++	合計 17,022 ▲ 3,554 13,468	予算額	13,468		
(補正前、補正後)	特定財源の状況(単位:千円)				
丽亚汉/		ふるさと応え 過疎対策事業	爰基金繰入金▲8,054 業債 4,500		
			·		
備考					

一般会計

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

(新型コロナウイルス感染症対策事業) 事業 新規 事業名 区分 観光関連指定管理施設支援金 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症対策により影響を受けてい 6 商工費 る指定管理制度により運営を行っている公的施設の経営 款 維持に必要となる支援を行う。 項 1 商工費 事業の目的 目 2 観光費 新型コロナウイルス感 事業 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備 新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた 財源の内訳(単位:千円) 費用に対して支援する。 分担金·負担金 保養センター美榛苑 57,362,000円 使用料・手数料 大宇陀温泉あきののゆ 27,706,000円 道の駅宇陀路大宇陀 7,406,000円 国費 47,383 事業概要 道の駅宇陀路室生 3,046,000円 奈良カエデの郷ひらら (理由含) 498.000円 県費 合 計 96,018,000円 市債 その他 一般財源 48,635 96.018 (単位:千円) 補正額 補正前 科日 補正額 負担金、補助及び交付金 96, 018 96.018 R3補正前 補正増減 予算額 内容 R3現計 96.018 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 47,383 備 考

大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 事業 継続 事業名 区分 【ワールドマスターズゲームズ2021関西(還暦野球競技)】 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 ワールドマスターズゲームズは、国際マスターズゲームズ協 会が主宰する生涯スポーツの国際大会で、4年ごとにオリン 6 商工費 款 ピックの翌年に開催、概ね30歳以上のスポーツ愛好家であれば 項 1 商工費 誰でも参加できる。新型コロナウイルス感染症の影響で一年延 事業の目的 期され、2021年5月から日本で初めて関西地域で全35競技59種 目 2 観光費 目開催され、そのオープン競技として還暦野球競技を宇陀市を 中心に大和高原地域(曽爾村、御杖村、山添村、東吉野)で行 本庁観光費(大和高原スポー 事業 101 い、交流人口の増加、インバウンド観光等、観光振興を図る。 ツツーリズム推進事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-2 地域資源を活かした観光・交流の創出 ワールドマスターズゲームズ2021関西本大会が延期に 財源の内訳(単位:千円) なったことに伴い、予定していた公開競技還暦野球大会 分担金·負担金 が中止されたことによる減額。 奈良県ワールドマスターズゲームズ2021関西(公開競 使用料・手数料 技) 還曆野球実行委員会負担金 ▲5,400千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市债 その他 一般財源 **▲** 5,400 **▲** 5.400 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正後 補正額 R3補正前 5, 400 **▲** 5, 400 負担金、補助及び交付金 補正増減 5.400 予算額 内容 R3現計 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 観光誘致促進事業 継続 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 宇陀市への観光客を増やすため、観光案内所での観光 客受入体制を整えるとともに、バスによる団体旅行を誘 款 6 商工費 致する施策を行う。また、記紀万葉の編まれた時代から 項 1 商工費 事業の目的 長い歴史を今に伝える宇陀をPRする記紀万葉推進事業を 行い、観光客の誘客を図り交流人口を増やす。令和元年 目 2 観光費 に認定された日本遺産をPRしていき、観光誘客を図る。 本庁観光費(観光誘致 事業 102 促進事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-3 観光誘客の活性化 助成金の申請減により、不用額の減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 団体旅行誘致促進事業助成金 ▲1,550,000円 分担金·負担金 市負担額の確定により、不用額の減額を行う。 女人高野日本遺産協議会負担金 ▲7,384,000円 使用料・手数料 人件費の確定により、不用額の減額を行う。 ▲1,000,000円 会計年度職員人件費 国費 事業概要 合 計 ▲9,934,000円 (理由含) 県費 市債 その他 **▲** 7,361 一般財源 **▲** 2,573 **▲** 9.934 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R3補正前 補正増減 1, 100 団体旅行誘致事業 18,147 2, 650 **1**, 550 予算額 観光誘客促進事業 3, 143 3, 143 内容 1, 645 日本遺産推進事業 9,029 **▲** 7, 384 R3現計 8,213 記紀万葉推進事業 782 782 予算額 **1**,000 会計年度任用職員人件費 2, 543 1, 543 (補正前、 8. 213 18, 147 **A** 9, 934 合 計 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 商工費雑入 **▲**7,361 備 考

事業経続区分	事業名 ナシガ谷前処理場管理運営事業	Ě
所管課	商工産業課 (農林商工部)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	毛皮革産業工場団地から排水される水を一次処理する ことにより、室生ダムの水源である宇陀川並びに芳野川 の水質保全と地場産業の振興を図る。	区分 No. 区分名 款 6 商工費 項 1 商工費 目 5 ナシガ谷前処理場運営費 事業 40 ナシガ谷前処理場運営費
根拠条例等		
総合計画	基本計画 3-4-2 地元事業所活動の促進・支援	
事業概要(理由含)	需用費減少による減額 消耗品費 ▲1,000千円 光熱水費 ▲3,000千円	財源の内訳(単位:千円) 分担金・負担金 使用料・手数料 国費 県費 市債 その他 一般財源 ▲ 4,000
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 需用費 22,382 ▲ 4,000 18,382 役務費 87 0 87 委託料 34,580 0 34,580 合計 57,049 ▲ 4,000 53,049	補正額 ▲ 4,000 R3補正前 予算額 57,049 R3現計 予算額 53,049 特定財源の状況(単位:千円)
備考		

事業 継続	事業名 道路改良等事業(市道下笠間上出線)				
所管課	建設課 (建設部)	<u> </u>	宇陀	市一般会計予算	
	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環	区分	No.	区分名	
	境改善、安全性及び利便性の向上を図る。	款	7	土木費	
事業の目的		項	2	道路橋梁費	
		目	3	道路新設改良費	
		事業	1	本庁道路新設改良費	
根拠条例等	『道路法42条』(道路の維持及び修繕)				
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・	整備			
	事業費の確定に伴い減額を行う。	財源の内訳(単位:千円)			
		分担金・	負担金	&	
		使用料・	手数制	以	
事業概要		国	費		
(理由含)		県	費		
		市化	漬	▲ 3,000	
		その	他		
		一般與	財源	Į.	
	(単位∶千円)	補正	額	▲ 3,000	
補正増減	科目 補正前 補正額 補正後 測量設計業務委託料 18,579 ▲ 3,000 15,579	R3補ご	正前	18,579	
内容		予算 R3現		10,010	
(海正治		予算		15,579	
(補正前、補正後)				原の状況(単位:千円) 「業体 ▲ 2,000	
111111111111111111111111111111111111111		辺地対	東 爭	葉債 ▲3,000	
備 考					

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

事業 継続	事業名 社会資本整備総合交付金事業	市道春日小附線他
所管課	建設課 (建設部)	宇陀市一般会計予算
	当該路線は地域の重要な生活道路であるが、幅員が狭 く一部大型車の通行に支障をきたしている。また、う	区分 No. 区分名 款 7 土木費
事業の目的	だ・アニマルパークへの南側からのアクセス道路として 機能を充実する事により、観光客の集客、交通渋滞の解	項 2 道路橋梁費
	消等による通行の安全確保及び利便性の向上を図る。	目 3 道路新設改良費
		事業 17 社会資本整備総合交付金事業 (春日小附線他)
根拠条例等	『道路法42条』(道路の維持及び修繕)	
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・	整備
	用地等地権者交渉に不測の日数を要したため減額を行 う。	財源の内訳(単位:千円)
	<i>7</i> °	分担金·負担金
		使用料・手数料
事業概要		国費 ▲ 3,885
(理由含)		県費
		市債
		その他 ▲ 4,115
		一般財源
	(単位∶千円) 科 目 補正前 <mark>補正額 </mark> 補正後	補正額 ▲ 8,000
補正増減	需用費 209 0 209 役務費 11 0 11 使用料及び賃借料 160 0 160	R3補正前 8,380 予算額
内容	工事請負費 8,000 ▲ 8,000 ○ 合計 8,380 ▲ 8,000 380	R3現計 予算額 380
(補正前、		特定財源の状況(単位:千円)
補正後)		社会資本整備総合交付金▲3,885
		地域づくり推進基金繰入金
		▲2,058 総務管理費雑入 ▲2,057
備考		

事業 宇賀志防災拠点施設整備事業 継続 事業名 区分 所管課 (総務部) 危機管理課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 消防団組織再編計画に基づき、消防機庫の統合による 8 消防費 整備を行うとともに、地域の防災コミュニティの拠点と 款 なる施設整備を行うことにより、地域防災力の向上、安 項 1 消防費 事業の目的 らぎと潤いのある地域環境の確保を図る。 目 5 消防施設費 事業 1 本庁消防施設費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立 宇賀志防災拠点施設整備工事にかかる実施設計及び地 財源の内訳(単位:千円) 質調査業務について、事業費の確定に伴う減額を行う。 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 16.800 その他 一般財源 **▲** 98 (単位:千円) **▲** 16.898 補正前 補正額 29,796 ▲ 15,613 2,000 ▲ 1,285 補正額 科 目 設計業務委託料 補正後 14, 183 R3補正前 地質調査業務委託料 補正増減 31, 796 <u>A</u> 16, 898 31.796 14. 898 予算額 内容 R3現計 14,898 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 緊急防災・減災事業債 ▲16,800 備 考

事業 継続	事業名 消防機庫整備事業				
所管課	危機管理課 (総務部)	宇陀市一般会計予算			
	消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点とし	区分	No.	区分名	
	て老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及	款	8	消防費	
事業の目的	び消防団活動の福利厚生の充実を図るため、消防機庫の改築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、	項	1	消防費	
	地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を 図る。	目	5	消防施設費	
	의 성·	事業	1	本庁消防施設費	
根拠条例等			<u> </u>		
総合計画	基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立				
	宇陀市消防団室生第3分団第1部機庫整備工事につい	財源	。 「	内訳(単位:千円)	
	て、事業費の確定に伴う減額を行う。 また、室生第2分団消防機庫整備に伴う地質調査業務委	分担金・	負担:	金	
	託の減額を行う。			料	
		国	<u></u> 費		
事業概要(理由含)					
(**************************************		果 ———			
		市任	責	▲ 5,700	
		その	他		
		一般與	財源	▲ 65	
	(単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	補正	額	▲ 5,765	
補正増減	委託料(室生第2分団) 2,000 ▲ 2,000 0 委託料(室生第3分団) 3,289 0 3,289	R3補三		40,289	
内容	工事請負費(室生第3分団) 35,000 ▲ 3,765 31,235 合計 40,289 ▲ 5,765 34,524	予算 R3現		24.504	
(補正前、		予算		34,524	
補正後)				原の状況(単位:千円) 減災事業債 ▲5,700	
				,	
備考					
畑					

事業 防火水槽整備事業 継続 事業名 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 地震災害発生時に必要不可欠な耐震性を有した防火水 款 8 消防費 槽の整備拡充を図り、災害に強いまちづくりを推進す る。 1 消防費 項 事業の目的 目 5 消防施設費 事業 1 本庁消防施設費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立 耐震性貯水槽設置工事について、事業費の確定に伴う 財源の内訳(単位:千円) 減額を行う。 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 3.700 その他 一般財源 **▲** 1,019 (単位:千円) **4.719** 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 委託料 ▲ 1, 119 ▲ 3, 600 1, 881 3,000 18, 392 R3補正前 工事請負費 21, 992 補正増減 24.992 **4**, 719 合 計 24, 992 20, 273 予算額 内容 R3現計 20,273 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 合併特例債 **▲**19,000 過疎対策事業債 15,300 備 考

事業 継続	事業名 スクールバス運行事業	
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
	遠距離による通学困難な幼児及び児童生徒の登下校を	区分 No. 区分名
	支援する。	款 9 教育費
事業の目的		項 1 教育総務費
		目 2 事務局費
		事業 1 本庁事務局費
根拠条例等		
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実	
	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、プー ル授業をはじめ、各校外活動園外保育の臨時便が大幅に	財源の内訳(単位:千円) _{分担金・負担金}
	減少したことによる減額補正。	<u>万担並・貝担並</u>
		使用料・手数料
事業概要		国費
(理由含)		県費
		市債
		その他 ▲ 196
		一般財源 ▲ 6,504
		補正額 ▲ 6,700
補正増減	(単位∶千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	R3補正前 93,085 予算額
内容	委託料 93,085 ▲ 6,700 86,385	R3現計 86.385
(補正前、		予算額
補正後)		特定財源の状況(単位:千円) 地域づくり推進基金繰入金 ▲196
備考		

事業 公分 事業名 旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 京 9 教育費 項 1 教育総務費 目 2 事務局費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2 - 4 - 2 防災・消防体制の確立 財源の内訳(単位:千円)分担金・負担金 分担金・負担金
事業の目的 旧宇賀志小学校及び関連施設について、跡地活用するに当たり、解体撤去工事を行う。 区分 No. 区分名 東業 1 教育総務費 日 2 事務局費 事業 1 本庁事務局費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立 財源の内訳(単位:千円)
事業の目的 国 1 教育費 事業の目的 項 1 教育総務費 目 2 事務局費 財源の内訳(単位:千円)
事業の目的 項 1 教育総務費 目 2 事務局費 事業 1 本庁事務局費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立 財源の内訳(単位:千円)
事業の目的 目 2 事務局費 財源の内訳(単位:千円)
根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立 事業費が確定したため減額を行う。 財源の内訳(単位:千円)
根拠条例等 総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立 事業費が確定したため減額を行う。 財源の内訳(単位:千円)
総合計画 基本計画 2-4-2 防災・消防体制の確立事業費が確定したため減額を行う。財源の内訳(単位:千円)
事業費が確定したため減額を行う。 財源の内訳(単位:千円
分担金・負担金
使用料・手数料
国費
事業概要 (理由含)
- 市債 ▲ 11,
その他
一般財源
(単位:千円) 補正額 ▲ 11,
科目 補正前 補正額 補正後 事務費 100 0 100 委託料 3,000 0 3,000 R3補正前 133
内容 工事請負費 130,000 ▲ 11,732 118,268 予算額 合計 133,100 ▲ 11,732 121,368
121
(補正前、 特定財源の状況(単位:千円)補正後)過疎対策事業債 ▲11 700
補止後) 過疎対策事業債 ▲11,700
備考

(新型コロナウイルス感染症対策事業) 事業 継続 事業名 区分 新型コロナウイルス感染症に対応した学習活動支援事業 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 令和3年度奈良県「学校教育活動支援補助事業」に基 9 教育費 づき、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら学校 款 での教育活動の維持、充実を図るために必要な人員を配 項 1 教育総務費 事業の目的 置することにより、学校教育活動の一層の充実及び教員 の「働き方改革」の実現を図ることを目的に実施する。 目 2 事務局費 新型コロナウイルス感 事業 2 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実 当初予定していた人員配置に変更が生じたため、不用 財源の内訳(単位:千円) 額を減額する。 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 **▲** 278 事業概要 (理由含) 県費 **▲** 522 市债 その他 一般財源 (単位:千円) ▲ 800 補正額 補正前 補正額 補正後 科目 会計年度任用職員人件費 4.935 5, 735 ▲ 800 R3補正前 補正増減 5.735 予算額 内容 R3現計 4,935 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 **▲**278 教育支援体制整備事業費補助金 **▲**522 備 考

(新型コロナウイルス感染症対策事業) 事業 継続 事業名 区分 スクール・サポート・スタッフ配置事業 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 小中学校において、教室内の換気や消毒などの感染症 9 教育費 対策、家庭学習資料の印刷、子どもの健康観察の取りま 款 とめ等を行うスクール・サポート・スタッフを配置し、 項 1 教育総務費 事業の目的 新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで増加 する教師等の業務をサポートし、教員が子どもの学びの 目 2 事務局費 保障に注力できる体制を構築する。 新型コロナウイルス感 事業 2 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実 当初予定していた人員配置に変更が生じたため、不用 財源の内訳(単位:千円) 額を減額する。 分担金·負担金 使用料:手数料 国費 **▲** 1,420 事業概要 (理由含) 720 県費 市债 その他 一般財源 (単位:千円) **▲** 700 補正額 補正前 補正額 補正後 科目 10,506 会計年度任用職員人件費 11, 206 **▲** 700 R3補正前 補正増減 11.206 予算額 内容 R3現計 10,506 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲1,420 スクール・サポート・スタッフ 配置促進事業補助金 720 備 考

(新型コロナウイルス感染症対策事業) 事業 継続 事業名 区分 小中学校安全・安心確保事業 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルス感染症対策のため、大宇陀小学校 9 教育費 普通教室の間仕切りを移動し、教室内の密を避け環境改 款 善を図る。また、榛原小学校については、分散授業の実 項 1 教育総務費 事業の目的 施を行うため空調機が未設置の普通教室に空調設備機器 を設置する。 2 事務局費 目 新型コロナウイルス感 事業 2 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実 入札差金による減額を行う。 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料:手数料 国費 **▲** 1,667 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 (単位:千円) 補正額 **▲** 1.667 科目 補正後 補正前 補正額 設計業務委託料 693 693 R3補正前 工事監理業務委託料 715 715 補正増減 14,408 工事請負費 13, 000 **1**, 667 11.333 予算額 内容 合 計 14, 408 **1**, 667 12, 741 R3現計 12,741 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲1,667 備 考

事業 継続	事業名 英語指導助手配置事業	
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	ネイティブスピーカーのALT (外国語指導助手) を配置し、英語の授業を充実させ、外国の文化や習慣の違いなどに触れる機会を創出する。 また、音声を中心に慣れ親しませる活動を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。	区分 No. 区分名 款 9 教育費 項 1 教育総務費 目 2 事務局費 事業 101 教育センター事業費(外国語指導助手設置等事業)
根拠条例等		
総合計画	基本計画 4-2-1 学校教育内容の充実	
事業概要(理由含)	JETプログラムによる新規ALTの来日(11月)により、 事業費の確定に伴う減額を行う。 委託料 ▲2,100千円	財源の内訳(単位:千円) 分担金・負担金 使用料・手数料 国費
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後 委託料 10,876 ▲ 2,100 8,776	補正額 ▲ 2,100 R3補正前 予算額 10,876 R3現計 予算額 8,776 特定財源の状況(単位:千円) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 ▲2,100
備 考		

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

事業 菟田野小学校教材購入事業(寄附分) 新規 事業名 区分 所管課 教育総務課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 寄附金を財源として教材を購入し、学習環境の充実を 9 教育費 款 図る。 2 小学校費 項 事業の目的 目 2 教育振興費 事業 6 英田野小学校費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実 菟田野小学校に教材を購入する。 財源の内訳(単位:千円) 児童用教材 20,000円 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 20 一般財源 20 補正額 (単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後 R3補正前 需用費 補正増減 予算額 内容 R3現計 20 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 教育総務費寄附金 20 考 備

事業 継続	事業名 中学校 教育振興事業			
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)	<u> </u>	宇陀	市一般会計予算
	本市の学校教育は、「奈良県学校教育の指導方針 を踏まえ、	区分	No.	区分名
	日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根	款	9	教育費
事業の目的	本精神に基づき、人権を尊重する民主的な社会の形成者として、豊かな人間性と創造性をそなえた幼児児童生徒の育成を推	項	3	中学校費
	進する。 ・確かな学力をはぐくむ教育活動の推進	目	2	教育振興費
	・豊かな心をはぐくむ教育活動の推進 ・健やかな心身をはぐくむ教育活動の推進	事業	1	本庁中学校教育振興費
根拠条例等				
総合計画	基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実			
	リースでの整備を予定していたICT機器について、	財源	₹O P	内訳(単位:千円)
	令和2年度末に購入で整備したことによってリース料が不用となったため。	分担金・	負担金	
		使用料・	手数制	<mark>라</mark>
事業概要		国	 費	
(理由含)		県	費	
		市任	 責	
		その	他	
		一般則	け源	▲ 5,934
	(単位:千円)	補正	額	▲ 5,934
補正増減	科目 補正前 補正額 補正後 教育用ICT機器借上料 15,074 ▲ 5,934 9,140	R3補〕		15,074
内容		予算 R3現		0.1.10
(補正前、		予算		9,140
補正後)		特定	財源	原の状況(単位:千円)
/ ** +/				
備 考				

補正予算 [第 9 号] 事業別シート

事業区分	新規	事業名	菟田野中 !	学校教材購入事業	(寄附:	分)	
所管	常課	教	文育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀	7市一般会計予算
		寄附金	全を財源として教 ⁷	・ 材を購入し、学習環境の充実で		No.	
		図る。			款	9	教育費
事業の)目的				項	3	中学校費
					目	2	教育振興費
					事業	3	菟田野中学校費
根拠条							
総合	計画	基本計画	4-2-2 学	校の教育環境の充実			
			予中学校に教材を則 対材 20,000円	帯入する。	財源	京の P	内訳(単位:千円)
					分担金·	負担金	<u>&</u>
					使用料・	手数制	<mark>kt</mark>
事業権	概要				国	費	
(理由	含)				県	費	
					市	債	
					₹0 <u>.</u>)他	20
					一般	財源	
				(単位:千円)	補口	E額	20
補正	増減	需用費	科目	補正前 補正額 補正後 0 20 20	-		Ī
内!	容				予算 R3到		20
(補正	前、				予算		
補正							(本本語) (本語 (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語)
					_		
借	老						
VĦ	7						
備					特定	財源	【 原の状況(単位:千円) で寄附金 20

事業 保育士等処遇改善臨時特例事業(幼稚園費) 事業名 新規 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」におい 9 教育費 て、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化へ 款 の対応が重なる最前線で働く保育士等の処遇改善措置を 項 4 幼稚園費 事業の目的 実施する。 目 1 幼稚園費 事業 1 本庁幼稚園費 根拠条例等 令和3年度保育士等処遇改善臨時特例交付金交付要綱 総合計画 基本計画 1-3-2 子育て支援の充実 ○保育士等処遇改善臨時特例事業実施に伴う増額 財源の内訳(単位:千円) 81千円 分担金·負担金 使用料·手数料 国費 81 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 81 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 補正額 科目 R3補正前 会計年度任用職員報酬 80 80 補正増減 0 共済費 予算額 内容 合 計 0 81 81 R3現計 81 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 保育士等処遇改善臨時特例交付金 81 備 考

(新型コロナウイルス感染症対策事業) 事業 継続 事業名 区分 成人式新型コロナウイルス感染症対策事業 所管課 生涯学習課 (教育委員会事務局) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. コロナ禍において、新しい生活様式に対応し、感染症 9 教育費 対策を十分に図りながら、安全で安心して市全体で未来 款 を担う新成人を祝福し、社会における成人としての自覚 項 5 社会教育費 事業の目的 と周りの方々や地域に対する感謝の気持ちを醸成すると ともに、将来の活躍と幸せを願う。 目 1 社会教育総務費 新型コロナウイルス感 事業 3 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実 新型コロナウイルス感染状況を考慮し、成人式会場設 財源の内訳(単位:千円) 営等委託業者を決定する指名競争入札を行った結果によ 分担金·負担金 る不用額の減額。 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 **▲** 271 その他 一般財源 **▲** 271 (単位:千円) 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 R3補正前 委託料 補正増減 **▲** 271 2.031 2, 031 1, 760 (成人式会場設営等) 予算額 内容 R3現計 1,760 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 ▲271 備 考

事業 継続	事業名 国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業				
所管課	文化財課 (教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城とその時期や内容が一体として把握できる非常に希な事例である。この城跡を保存すると共に、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路も完了し、今後は当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助となる。	区分 No. 区分名 款 9 教育費 項 5 社会教育費 目 4 文化財保護費 事業 23 史跡宇陀松山城跡整備事業			
根拠条例等	文化財保護法				
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実				
事業概要(理由含)	史跡指定地内私有地の公有化を図るための用地取得が年度内に成立しないため減額する。	財源の内訳(単位:千円) 分担金・負担金 使用料・手数料 国費 ▲ 12,175 県費 ▲ 1,004 市債 その他 一般財源 ▲ 1,946			
補正増減 內容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 旅費 96 0 96 役務費 405 ▲ 405 0 委託料 1,606 ▲ 1,606 0 公有財産購入費 7,753 ▲ 7,753 0 補償、補填及び賠償金 5,361 ▲ 5,361 0 合計 15,221 ▲ 15,125 96	補正額 ▲ 15,125 R3補正前 予算額 15,221 R3現計 予算額 96 特定財源の状況(単位:千円) 史跡宇陀松山城跡保存整備事業費 補助金 (国) ▲12,175 (県) ▲1,004			
備 考					

令和 3 年及 ————————————————————————————————————	于陀巾 一般会計 網1	_	万 :	9 方」 事業別ン一ト
事業 区分 総続	事業名 国指定史跡森野旧薬園保護事	業		
所管課	文化財課 (教育委員会事務局)		宇陀	市一般会計予算
	大正15年国史跡に指定され、史跡地内には桃岳庵や石水亭な	区分	No.	区分名
	どの建造物も遺存し、薬園としての旧態が良く保たれている。 しかし、近年は、周辺部に杉や竹などが繁茂し、環境の悪化が	款	9	教育費
事業の目的	進み、建造物の傷みも著しい。また、薬草畑の一部では、管理 が行き届かない場所も認められ、荒廃が進行しつつあるため、	項	5	社会教育費
	当園の適切な保存・管理を行うため、保存活用計画書に沿った	目	4	文化財保護費
	保護事業を行う。	事業	26	史跡森野旧薬園整備事 業費
根拠条例等	文化財保護法			
総合計画	基本計画 3-1-2 歴史・文化資源の整備と充実			
	賽郭祠堂改修工事を繰り越すが、既存の資材を利用す	財源	東の	为訳(単位:千円)
	ることにより工事費が減額となるため。	分担金・	負担:	金
		使用料・	手数	料 料
事業概要		国	費	▲ 1,989
(理由含)		県:	<u></u> 費	▲ 596
		市	債	
		その)他	▲ 928
		一般	財源	▲ 465
		— 補正	っって	▲ 3,978
LD IV > D	(単位∶千円) 科 目 補正前 補正額 補正後	R3補		<u> </u>
補正増減 内容	報償費 49 0 49 旅費 84 0 84	予算	額	20,015
	需用費 26 0 26 委託料 2,850 0 2,850 工事請負費 17,006 ▲ 3,978 13,028	R3现 予算		16,037
(補正前、	合計 20,015 ▲ 3,978 16,037	特定	財源	原の状況(単位:千円)
補正後)				日薬園保存整備事業費 (二)
		補助金		(国) ▲1,989県) ▲596
		┃ ┃ ┃ 社会福		•
			ш	€/III/\ ■ JZU
備考				

新宇陀市立学校給食センター建設事業 事業名 継続 区分 所管課 (教育委員会事務局) 学校給食センター 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 本市の将来を担っていく重要な存在である子どもたち が、健やかに成長できるために安全で安心な学校給食を 款 9 教育費 提供する為、老朽化している学校給食センターの建替え 7 学校給食費 項 事業の目的 を行う。 目 1 学校給食費 事業 1 学校給食費 根拠条例等 宇陀市立学校給食センター条例、学校給食法 総合計画 基本計画 4-2-2 学校の教育環境の充実 新学校給食センター建設に伴う設計業務について、令 財源の内訳(単位:千円) 和3年度に予定していた旧野依小学校の地質調査及び測量 分担金·負担金 が完了したので、不用額について減額を行う。 使用料·手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市债 **▲** 8.700 その他 一般財源 **▲** 3.409 **▲** 12.109 (単位:千円) 補正額 補正後 科目 補正前 補正額 内容 旧野依小学校関連施設 R3補正前 792 792 補正増減 廃棄物処理 (コンテナ) 65,497 手数料 旧野依小学校関連施設 予算額 657 657 内容 アスベスト調査 R3現計 63, 668 **11, 945** 51, 723 実施設計業務 53,388 委託料 旧野依小学校関連施設 予算額 380 **▲** 164 216 廃棄物処理(片付け) (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 合 計 65, 497 🔺 12, 109 53, 388 補正後) 合併特例債 **▲**61,100 過疎対策事業債 52,400 備 考

事業 継続	事業名 公共土木施設災害復旧事業	
所管課	建設課 (建設部)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	市道等の公共土木施設について、豪雨等による災害からの速やかな復旧を行い、安全で快適な道路環境を確保する。	区分 No. 区分名 款 10 災害復旧費 項 2 公共土木施設災害復旧費 目 1 公共土木施設災害復旧費 事業 1 本庁公共土木施設災害復居負旧費
根拠条例等		
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境の維持・	整備
事業概要(理由含)	災害復旧箇所の事業費確定により減額を行う。	財源の内訳(単位:千円) 分担金・負担金 使用料・手数料 国費 ▲ 13,340 県費 市債 ▲ 3,200 その他 一般財源 6,740
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	は 日	補正額 ▲ 9,800 R3補正前 予算額 36,026 R3現計 予算額 26,226 特定財源の状況(単位:千円) 公共土木施設災害復旧費負担金 ▲13,340 災害復旧事業債 ▲3,200
備 考		

事業 公債費償還 継続 事業名 区分 所管課 財政課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 過去に発行した地方債に対する償還額の適正な管理を 11 公債費 款 行う。 1 公債費 項 事業の目的 2 利子 目 事業 1 利子 根拠条例等 総合計画 基本計画 6-2-3 健全な財政運営 借入利率が見込みを下回ったことによる減額。 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 **▲** 30,489 **▲** 30,489 補正額 (単位:千円) 補正後 科目 補正前 補正額 償還金、利子及び割引料 174,672 ▲ 30,489 144,183 R3補正前 補正増減 174,672 予算額 内容 R3現計 144,183 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 考 備

令和 3 年度 宇陀市 住宅新築資金等貸付事業特別会計 補正予算 [第 2 号] 事業別シート

住宅新築資金等貸付事業 継続 事業名 区分 所管課 人権推進課 (市民環境部) 宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 区分 区分名 No. 歴史的社会的理由により、生活環境等の安定向上が阻 害されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に 款 公債費 基づき貸付を行った「住宅新築資金|「宅地取得資金| 項 公債費 事業の目的 及び「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を公 正で適正かつ効率的に回収する。 目 1 元金 元金 事業 1 根拠条例等 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約 総合計画 4-1-1 人権尊重の社会づくり 基本計画 貸付制度は平成13年度で廃止されたが、その後の償還等に係 財源の内訳(単位:千円) る事務を行っている。公正で効率的に償還を進めるため、平成 分担金·負担金 17年1月に設立された奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組 合に加入し、管理組合からの返戻金をもって地方債の元利償還 金を返済する会計処理を行うため、特別会計で処理している。 使用料・手数料 貸付資金の回収を行っている奈良県住宅新築資金等貸付金回 収管理組合が、資金の借受人の死亡により償還不能と判断され 国費 事業概要 た2.384.009円について、その4分の3である1.788千円(当初1 (理由含) 千円予算措置済)を県補助金として受け、残りの4分の1である 県費 1.787 597千円を一般会計から特別会計に繰り出し、会計処理するも のである。 市债 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合償還事務審査会に その他 **▲** 6.987 おいて償還不能債権と判定された債権 (単位:円) 未償還額 貸付金元利額 償還額 補助額 3/4 市費 1/4 (回収不能額) S55 改修 2, 895, 840 511, 831 2, 384, 009 1, 788, 000 596,009 一般財源 令和3年度、繰上償還金の返済がなかったため減額す **▲** 5.200 補正額 る。 (単位:千円) R3補正前 補正増減 9.911 容 補正前 補正額 補正後 予算額 市債償還金 償還金元金 4 711 4. 711 内容 5, 200 **A** 5, 200 R3現計 元金 繰上償還元金分 4,711 9, 911 **4** 5, 200 4, 711 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 償還推進費補助金 1,787 -般会計繰入金 597 回収管理組合返戻金 **▲**7,584 備 考

事業

国民健康保険事業特別会計 補正予算 [第 2 号] 事業別シート

国民健康保険事業費納付金(一般被保険者医療分) 継続 事業名 区分 所管課 保険年金課 (市民環境部) 宇陀市国民健康保険事業特別会計予算 区分 No. 区分名 「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法 国民健康保険事業費納 等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度から都道府県 款 が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事 1 医療給付費分 項 業の確保等、国保運営の中心的な役割を担うこととなった。こ 事業の目的 のことにより、都道府県は市町村が支払う保険給付費の全額を 一般被保険者医療給付 目 1 保険給付費交付金として支払い、市町村はその財源の一部とし 費分 て納付金の納付する。 -般被保険者医療給付 1 事業 根拠条例等 国民健康保険法 総合計画 基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進 県単位化により、県全体の保険給付費の総額から公費 財源の内訳(単位:千円) 等を差し引いた額が各市町村に納付金として割り当てら 分担金·負担金 れる。その際、市町村ごとに標準保険料率を算定し提示 されるため、それを元に賦課徴収し、納付金として納付 使用料・手数料 する。 令和3年度申請分の基盤安定負担金の増額により、納付 国費 事業概要 金(医療分)に含まれる基盤安定負担金分が増額となる (理由含) ため、補正を行う。 県費 市債 その他 3.971 一般財源 285 4,256 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R3補正前 747, 473 4, 256 751, 729 負担金、補助及び交付金 補正増減 747,473 予算額 内容 R3現計 751,729 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) -般会計繰入金 3,971 備 考

国民健康保険事業特別会計 補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 国民健康保険財政調整基金積立金 継続 事業名 区分 所管課 (市民環境部) 保険年金課 宇陀市国民健康保険事業特別会計予算 区分名 区分 No. 経済情勢の著しい変動等による財源不足や必要やむを 5 基金積立金 得ない理由による経費の財源を確保し、国民健康保険財 款 政基盤の安定・強化を図る。 項 1 基金積立金 事業の目的 国民健康保険財政調整 1 目 基金積立金 国民健康保険財政調整 事業 1 基金積立金 根拠条例等 地方財政法 総合計画 基本計画 1-4-3 国民健康保険・福祉医療費助成の推進 令和2年度からの繰越金のうち、保険給付費等交付金の 財源の内訳(単位:千円) 償還財源となった部分の残りを積み立てる。 分担金·負担金 繰越金 23,039千円 使用料・手数料 償還金等財源 349千円 差引積立額 22,690千円 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 22,690 22,690 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R3補正前 補正増減 積立金 100 22, 690 100 予算額 内容 R3現計 22,790 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

令和 3 年度 宇陀市 国民健康保険事業特別会計(直診) 補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業継続区分	東美名 宇陀市国民健康保険直営診療所事業 また。	
所管課	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計(直診)予算
事業の目的	国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を東里地域、田口地域に設置している。 過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり交通の便も悪く、総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療を行い、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は宇陀市立病院と連携を図り、早期治療ができるよう医療体制の充実を促進する。	区分 No. 区分名 款 項 目 事業
根拠条例等	宇陀市国民健康保険直営診療所条例、宇陀市国民健	康保険直営診療所管理運営規則
総合計画	基本計画 1 − 4 − 1 医療体制の充実	
事業概要(理由含)	令和3年度中の執行状況により、当初予算からの執行見込に変更が生じたため、財源更正及び支出更正を行う。	財源の内訳(単位:千円)
補正増減 内容 (補正前、 補正後) 備 考	歳入	補正額 82,000 予算額 82,000 R3現計 予算額 82,000 特定財源の状況(単位:千円)
川		

令和 3 年度 宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計 補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 後期高齢者医療広域連合納付金 継続 事業名 区分 所管課 保険年金課 (市民環境部) 宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算 区分 No. 区分名 75歳以上(一定以上の障害のある場合は、65歳以上) 後期高齢者医療広域連 の後期高齢者の適切な医療の確保を図ることを目的とす 款 合納付金 る。 後期高齢者医療広域連 項 事業の目的 合納付金 後期高齢者医療広域連 1 目 合納付金 後期高齢者医療広域連 1 事業 合納付金 根拠条例等 高齢者の医療の確保に関する法律 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実 高齢者の医療の確保に関する法律第105条により、徴 財源の内訳(単位:千円) 収した保険料・延滞金及び低所得者に対する保険料軽減 分担金·負担金 分(県3/4の補助あり。一般会計より繰入)を奈良県後 期高齢者医療広域連合に納付する。 使用料・手数料 当初予算算定時に広域連合から示される推計値におい て、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した所得伸 国費 事業概要 び率の推計が実際より低かったため、補正を行う。 (理由含) 県費 市債 その他 16,400 一般財源 (後期高齢者医療広域連合納付金) 16,400 補正額 (単位:千円) R3補正前 科目 補正前 補正額 補正後 補正増減 527,596 保険料納付分 385, 095 22, 571 407, 666 予算額 内容 保険基盤安定分 121, 995 **▲** 6, 171 115, 824 R3現計 広域連合事務費分 20.506 20.506 543,996 527, 596 16, 400 543, 996 合 計 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 後期高齢者医療保険料 22,571 -般会計繰入金 **▲**6,171 備 考

事業 下水道施設点検調査業務 事業名 継続 区分 所管課 (水道局) 宇陀市下水道事業特別会計予算 下水道課 区分 No. 区分名 下水道ストックマネジメント計画による下水道施設の 1 下水道事業費用 点検調査を実施し、下水道施設の状態を把握する。 款 項 1 営業費用 事業の目的 目 5 管渠等汚水維持管理費 事業 15 委託料 根拠条例等 社会資本整備総合交付金交付要綱 総合計画 基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備 当初予算実施事業の確定による減額及び国補正予算 財源の内訳(単位:千円) (第1号) (防災・減災・国土強靭化の推進) に位置付け 分担金·負担金 られた、流域治水、地震対策、老朽化対策に伴う事業と して、下水道施設点検調査委託料を増額補正する。 使用料・手数料 「社会資本整備総合交付金事業(国交省)| 国費 1.220 事業概要 補正額 (理由含) 16.800千円 県費 (補正予算の内訳) 当初予算額 20.200千円 市债 当初予算に係る執行見込額 13,200千円 当初予算に係る予算不用額 ▲7,000千円 その他 15.580 第1次補正に係る予算額 23.800千円 一般財源 ●下水道事業費用 営業費用 管渠等汚水維持管理費 委託料 単位:千円 16,800 補正額 予算科目 予算額 R3補正前 国庫補助金 -般会計補助金 補正増減 20,200 下水道施設点検調査委託料 20, 200 6, 200 7 000 7 000 予算額 内容 20. 200 7.000 7.000 6. 200 計 R3現計 37,000 予算額 補正後(B) (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 予算科目 予算額 国庫補助金 一般会計補助金 補正後) 社会資本整備総合交付金 1,220 下水道施設点検調査委託料 37,000 8, 220 7,000 21, 780 -般会計補助金 15,580 37,000 8, 220 7,000 21, 780 1, 220 補正予算額(B)-(A) 16,800 15, 580 補正後の内訳【参考】 予算科日 予算額 国庫補助金 県補助金 備 考 下水道施設点檢調查委託料【当初予算分】 13, 200 7,000 6, 200 下水道施設点検調査委託料【第1次補正分】 23, 800 8, 220 15, 580 7, 000 37 000 21. 780 計 8.220

下水道ストックマネジメント計画策定業務 事業名 新規 区分 所管課 (水道局) 宇陀市下水道事業特別会計予算 下水道課 区分 No. 区分名 市内の下水道施設全体の今後の老朽化進展状況を考慮 し、リスク評価等による優先順位付けを行い、下水道施 款 下水道事業費用 設の点検・調査、修繕、改築計画を策定することによ 項 1 営業費用 事業の目的 り、下水道施設全体を対象とした施設管理を最適化する ことを目的とし、平成30年度に策定が完了した現計画を 目 5 管渠等汚水維持管理費 見直し、令和6年度以降に適用する下水道ストックマネジ メント計画を策定する。 事業 15 委託料 根拠条例等 社会資本整備総合交付金交付要綱 総合計画 基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備 国補正予算(第1号)(防災・減災・国土強靭化の推 財源の内訳(単位:千円) 進)に位置付けられた、流域治水、地震対策、老朽化対 分担金·負担金 策に伴う事業として、下水道ストックマネジメント計画 策定業務委託料(耐震診断)を増額補正するもの。 使用料・手数料 「社会資本整備総合交付金事業(国交省)| 国費 7.500 事業概要 補正額 (理由含) 15.000千円 県費 (補正予算の内訳) 当初予算額 0千円 市債 第1次補正に係る予算額 15,000千円 その他 7.500 一般財源 ●下水道事業費用 営業費用 管渠等汚水維持管理費 委託料 単位:千円 15.000 補正額 補正前(A) 財 源 予算科目 国庫補助金 一般会計補助金 R3補正前 補正増減 下水道ストックマネジメント計画策定業 務委託料 (耐震診断) 0 予算額 内容 0 R3現計 15,000 予算額 補正後(B) (補正前、 予算科目 特定財源の状況(単位:千円) 国庫補助金 一般会計補助金 下水道ストックマネジメント計画策定業 補正後) 15,000 7,500 7.500 社会資本整備総合交付金 7,500 務委託料 (耐震診断) 15,000 7,500 7,500 7.500 -般会計補助金 補正予算額(B)-(A) 7, 500 15 000 7,500 補正後の内訳【参考】 予算科目 国庫補助金 備 考 下水道ストックマネジメント計画策定業 務委託料 (耐震診断) 【当初予算分】 下水道ストックマネジメント計画策定業 務委託料 (耐震診断) 【第1次補正分】 15,000 7, 500 7.500 15,000 7.500 7. 500

事業 榛原天満台地区管更生工事 事業名 継続 区分 所管課 (水道局) 宇陀市下水道事業特別会計予算 下水道課 区分 No. 区分名 下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計 1 資本的支出 画に基づき、榛原天満台地区管更生工事を実施し、下水 款 道施設の長寿命化による、維持管理費の抑制及び不明水 項 1 建設改良費 の侵入を排除する。 事業の目的 下水道建設事業費(汚 1 目 事業 根拠条例等 社会資本整備総合交付金交付要綱 総合計画 基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備 国補正予算(第1号)(防災・減災・国土強靭化の推 財源の内訳(単位:千円) 進)に位置付けられた、流域治水、地震対策、老朽化対 分担金·負担金 策に伴う事業として、榛原天満台地区管更生工事、単価 特別調査業務委託料を増額補正。また、事業費確定によ 使用料・手数料 り榛原天満台地区マンホール蓋更新工事を減額補正する もの。 国費 2,280 事業概要 「社会資本整備総合交付金事業(国交省)| (理由含) 1,400千円 補下額 県費 (補正予算の内訳) 当初予算額 82.600千円 市债 **▲** 700 当初予算に係る執行見込額 0千円 **180** 当初予算に係る予算不用額 ▲82,600千円 その他 第1次補正に係る予算額 84,000千円 一般財源 ●資本的支出 建設改良費 下水道建設事業費 (汚水) 単位:千円 1,400 補正額 予算科目 予算額 企業債 国庫補助金 一般会計補助金 R3補正前 委託料 1.300 500 700 100 補正増減 82,600 工事請負費 81, 300 32, 500 48 600 200 予算額 内容 82, 600 33, 000 49, 300 300 R3現計 84,000 補正後(B) 予算額 源 予算科目 予算額 (補正前、 国庫補助金 企業債 一般会計補助金 特定財源の状況(単位:千円) 委託料 2,000 220 1, 100 20 補正後) 社会資本整備総合交付金 2,280 工事請負費 82, 000 34, 400 47, 500 100 **▲**700 企業債 84. 000 35, 280 48, 600 120 1, 400 一般会計補助金 **▲**180 補正予算額(B)-(A) 2, 280 **A** 700 **1**80 備 考

令和 3 年度 宇陀市 保養センター事業特別会計 補正予算 [第 3 号] 事業別シート

事業 保養センター美榛苑調停に伴う弁護士報酬 新規 事業名 区分 所管課 宇陀市保養センター事業特別会計予算 観光課 (農林商工部) 区分 No. 区分名 令和3年6月1日に株式会社休暇村サービスより申立の 1 美榛苑事業費用 あった債務不存在確認調停事件が、令和4年1月11日に成 款 立したことによる弁護士報酬を計上する。 2 営業外費用 項 事業の目的 目 3 雑支出 事業 1 その他雑支出 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備 調停弁護士成功報酬 858,000円 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 858 858 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R3補正前 補正増減 雑支出 858 予算額 内容 R3現計 858 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

令和 3 年度 宇陀市 保養センター事業特別会計 補正予算 [第 3 号] 事業別シート

事業 保養センター美榛苑調停に伴う未収金清算事業 新規 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市保養センター事業特別会計予算 区分名 区分 No. 令和3年6月1日に株式会社休暇村サービスより申立の 1 美榛苑事業費用 あった債務不存在確認調停事件が、令和4年1月11日に成 款 立したことによる指定管理納付金の未収分を処理するた 項 4 特別損失 事業の目的 めの費用を計上する。 目 1 過年度収益修正損 事業 1 過年度収益修正損 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-1 観光基盤の維持・整備 過年度収益修正損 7,325,000円 財源の内訳(単位:千円) 分担金·負担金 使用料・手数料 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 7,325 7,325 補正額 (単位:千円) 補正後 補正前 科目 補正額 R3補正前 補正増減 過年度収益修正損 7, 325 7. 325 予算額 内容 R3現計 7,325 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 宇陀市立病院事業(収益的収入及び支出) 継続 事業名 区分 所管課 宇陀市病院事業特別会計予算 経営企画課 (宇陀市立病院) 区分名 区分 No. 「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」(令和3年11 月19日閣議決定)に基づき、看護職員の処遇を改善するため、 1 病院医業費用 款 給与費の予算を補正する。 項 1 医業費用 事業の目的 目 1 給与費 事業 根拠条例等 宇陀市の一般職の職員の給与に関する条例、宇陀市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実 看護職員の処遇改善による補正 財源の内訳(単位:千円) (職員給与費) 分担金·負担金 ・看護師及び准看護師に対し、給料の調整額として月額4,000 ・会計年度任用職員の看護職員に対し、時給単価20円を増額 使用料・手数料 (給料)4,000円×103人×2か月=824千円 国費 (地域手当)824千円×3%≒25千円 事業概要 (時間外勤務手当)824千円×10%=83千円 (理由含) 県費 (夜間看護手当)824千円×3%≒25千円 (報酬)20円×162.75時間×1.03×22人×2か月≒148千円 合計 1,105千円 市債 その他 一般財源 1.105 ·収益的収入 4,398,071円 (▲37,324千円) 1.105 補正額 (補正前予算額 4.435.395千円) R3補正前 ・収益的支出 4,068,767円 (+1,105千円) 補正増減 4.067.662 予算額 (補正前予算額 4,067,662千円) 内容 R3現計 4,068,767 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 看護職員等処遇改善事業補助金については令和4年度補助 の為、収入予算は本補正予算未計上。 備 考